



漢字クイズ大会

(福島県開催第14回・全国通算第213回)

クイズ大会
・ビンゴ大会
に参加して
漢字グッズを
もらおう!



新元号を手に、
あの写真を
とってみよう!



来場者の名前を
古代文字短冊で
プレゼント!



(くわしくは裏面に)

◇日時 10月31日(土) 12~17時
◇会場 福島市子どもの夢を育む施設 こむこむ
1階「にぎわい広場」

◇参加料 無料

クイズ大会: 事前申込要

その他の企画: 事前申込不要

※当日会場へ直接お越しください。

※フースごとの入場制限を
行う場合があります。

◇対象 どなたでもご来場いただけます。

◇おもなイベント ★ちらしの裏面にも楽しい企画がいっぱい!★



漢字クイズ大会

漢字についてのクイズに挑戦しよう。

事前申込制(右のQRコードから)

- ・小学生1~3年生の部 ①12:00~ ③14:00~
- ・小学生4~6年生の部 ②13:00~ ⑤16:00~
- ・中学生以上の部 ④15:00~

※ 定員は各回20人、先着順です。定員を超えたときはキャンセル待ちとなります。

※ 何回申し込んでもかまいませんが、定員を超えたときはこちらから参加する回を指定いたします。
自分の上の学年の回にも参加できます。



◆主催 学校法人立命館 立命館大学白川静記念 **東洋文字文化研究所**

◆協力 福島市子どもの夢を育む施設こむこむ館(公益財団法人福島市振興公社)、国立大学法人福島大学

◆後援 福島県教育委員会、福島市教育委員会、福島民報社、福島民友新聞社、NHK福島放送局、福島放送、福島テレビ、福島中央テレビ、テレビユー福島、ラジオ福島、ふくしまFM、立命館アカデミックセンター

◆お問い合わせ 学校法人立命館 衣笠キャンパス地域連携課

Tel:075-466-3776 FAX:075-465-8197 e-mail:toyomoji@st.ritsumei.ac.jp

この催しは、子どもゆめ基金(独立行政法人国立青少年教育振興機構)の助成活動によるものです。

「漢字探検隊」は、立命館大学の登録商標です。

画数 ビンゴ 大会

漢字の本やグッズなどが当たるビンゴ大会。漢字の画数が幸運の数字。
(定員40人)

16:30~17:00

古代文字 で名前を 書いて もらおう

名前を古代文字で書いてもらおう。

14:00~17:00
(途中休憩があります。)

講師 蒔澤 尚先生
(福島大学)



白川静の 世界 三二展示

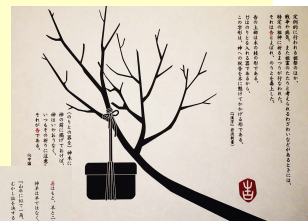
生誕110年
白川先生の一生を写真と著作でたどります。
白川先生の等身大パネルも登場!!

12:00~17:00

金子都美絵 「漢字の 風景」展

美しい絵で漢字の成り立ちの世界をえがく金子都美絵さんの作品展。

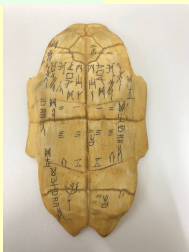
**12:00~
17:00**



(イメージ)

漢字の ご先祖様 に会おう

亀のこうらや牛の骨に彫られた甲骨文、青銅器にこまれた金文、木や竹の札に書かれた隸書など、昔の漢字を見てみよう。(展示品はレプリカです)



漢字 あそび

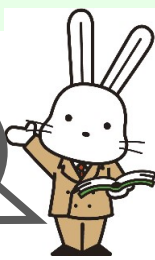
漢字のパズルやゲームで楽しく遊ぼう。
(各ブース5人程度)

12:00~17:00



(写真は全てイメージです。
当日、会場は密にならないよう配慮いたします。)

しらかわしずか
白川 静って
だれ?



漢字の成り立ちを調べると、大昔の人の暮らし方や考え方がわかります。これまでは、2000年前の字書に書かれていた成り立ちを、後の人もずっとそうだと考えていました。しかし、「そうではない」と自分の考えを表したのが白川静先生です。およそ60年前のことです。白川先生は、大昔の人が亀の甲羅や獣の骨に刻んだ字を研究して、漢字の成り立ちについての新しい考えを発表しました。



大人の方へ

白川静博士(1910-2006)は、東洋研究の第一人者。中国古代人の生活や信仰にまで踏み込んで古代文字を分析。漢字の成り立ちについて、2000年来の解釈を覆す理論を打ち立てました。立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所は、白川博士の研究成果を元に、東洋文字文化について広く社会一般を対象とした教育と普及を行い、また学術研究の分野において東洋文字文化研究の振興と高度化を図ることを目的に活動を行っています。